

夢のシート(アートプロジェクトの素)

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》 ENTRY SHEET

Name 作家名: 浅見俊哉

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル:

さいたまアートセンター（仮）設立構想計画

Year of realization 実現(予定)年: 2019-2025

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

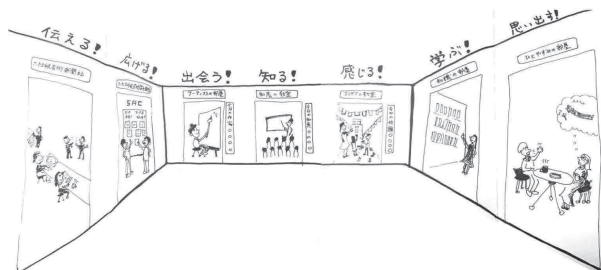
わくわくする
体験であふれる
アートセンター
をさいたま市につくる！



Other remarks 備考:

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》ENTRY SHEET

Reference images (drawings, photos, models) 参考図版(素描、写真、模型など):



1. 入会し！「**日本基督教団新報社(新)**」
 ・新報社
 ・さいたま市で13人、個人と部会を共に成す
 ・アーク・メソヂスト・メソヂスト。など、希望13人から開会した
2. 成す！「**さいたま基督教団資本銀行(仮)**」
 ・新報社
 ・さいたま市で13人、個人と部会を共に成す
 ・アーク・メソヂスト・メソヂスト。など、希望13人から開会した
3. 会出！「**アーク・メソヂストの部屋**」
 ・さいたま市で13人、個人と部会を共に成す
 ・アーク・メソヂスト・メソヂスト。など、希望13人から開会した
4. 知ろ！「**イエスの教室**」
 ・アーク・メソヂスト・メソヂスト。など、希望13人から開会した
5. 感じ！「**アイデアの教室**」
 ・アーク・メソヂスト・メソヂスト。など、希望13人から開会した
6. 学べ！「**知識の部屋**」
 ・新報社
 ・さいたま市で13人、個人と部会を共に成す
 ・アーク・メソヂスト・メソヂスト。など、希望13人から開会した
7. 思い出し！「**かみゆりの部屋**」
 ・さいたま市で13人、個人と部会を共に成す
 ・アーク・メソヂスト・メソヂスト。など、希望13人から開会した

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》 ENTRY SHEET
SMF 宝船展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」キャプション

Name 作家名: 西条久夫

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル:

4双1曲屏風「象と少女屏風図」

Year of realization 实现(予定)年: 2018年作品

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

コラージュ2018、少女図とドールズ2018、象と少女
よりの作品を展覧、登壇してイメージが定まり、
4双1曲の「象と少女展覧図」になりました。

デザイナーの方は後頭部
前面を付与して裏踊り

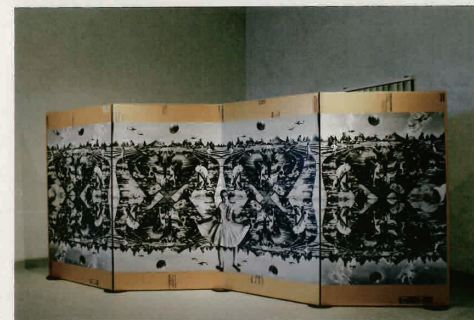


23-22 2018 · 少女図 · 170x99cm

Other remarks 備考:

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》ENTRY SHEET

Reference Images (drawings, photos, models) 参考図版(素描、写真、模型など):



氣と少女屏風
表画
151cm X 356cm

ダンサーの意図より
インスピレーションされて
表裏一体の世界
を感じて。

両面を觀賞に欲する!!



裏面
古和綴本の
論語集注
フレンジーの和訳

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》 ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」キャプション

Name 作家名: 古川 勝紀

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル:

まかない・II

Year of realization 実現(予定)年:

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

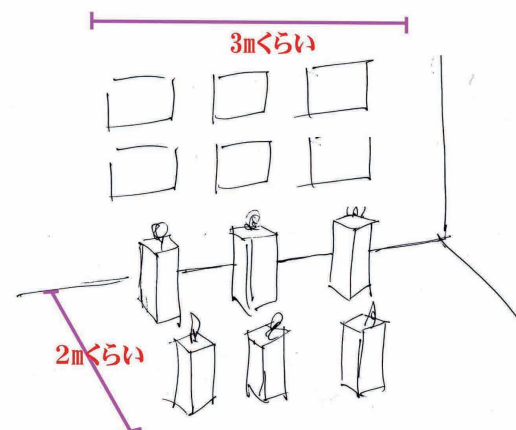


Other remarks 備考:

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》 ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」作品イメージ

Reference images (drawings, photos, models) 参考図版(素描、写真、模型など):



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》 ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」キャプション

Name 作家名: 石崎 幸治 (いしざき こうじ)
Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル: 実写金首視画像

Year of realization 実現(予定)年: 2019年

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

この作品のテーマは見る人と惑わせる
不思議な写真の世界を作ることだ。
独自の視点と工夫でまだ言われていない
果したことがない写真を撮ることにできた
と思っています。

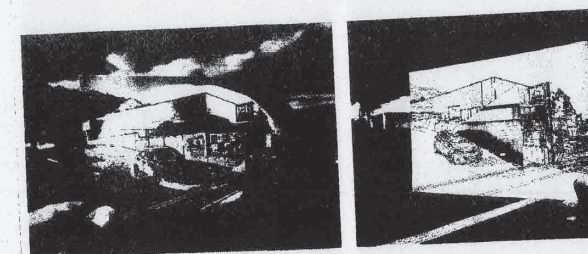


Other remarks 備考:

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》 ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」作品イメージ

Reference images (drawings, photos, models) 参考図版(素描、写真、模型など):



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 》 ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」キャプション

Name 作家名: 石 上 城 行

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル: 『記憶をつなぐ庭(仮)』

Year of realization 実現(予定)年: 2025年

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

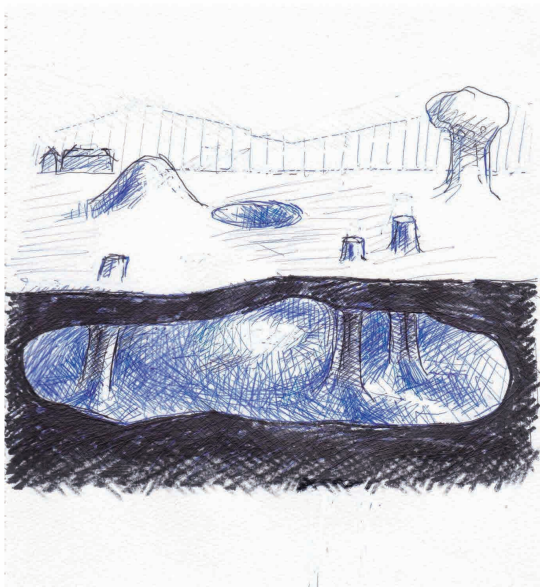
2025年の万国博覧会の開催地が大阪に決まった。今回の博覧会のテーマがどうなるかは判らないが、おそらく世界と人類の未来を示唆するテーマになることは想像に難くない。そこで私は、この僅し全体を象徴する体験型のアート作品を提案する。

『記憶をつなぐ庭(仮)』は、地上と地下のふたつのディメンションを持ち、それぞれに人の記憶を示唆するオブジェクトを実態物(リアル)として点在させるとともに、時おり立体映像(VR)による人物像が出現する仕掛けを用意する。人物像は当日現場で鑑賞している自分自身の姿から生成したもので、様々なスケール感で唐突に出現する。鑑賞者は、作品の内部に入って地上と地下を回遊しながら自身の記憶を振り返るとともに、先人たちの記憶に思いを馳せる。当然、楽しい記憶ばかりではなく、辛い記憶と向き合うこともあるが、時おり出現する人物像(自分自身)との遭遇から様々な記憶に正対する感覚と力を刺激したいと考えている。

この一連の仕掛けは人が人によって救われる様子を模したもので、自身の周りの事象を素直に受けとめることができる“フツウの人”への過程を疑似体験することを目的としている。願わくは、本作の鑑賞体験を通じて未来と対峙する知恵を多くの人々と共有したいと願っている。



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 》 ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」作品イメージ
Reference images (drawings, photos, models) 参考図版(素描、写真、模型など):



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 》 ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢の(レ)シート (アートプロジェクトの素)」キャプション

Name 作家名: 加藤 典子

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル:
『美を逆なで』

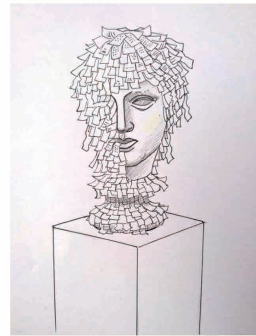
Year of realization 実現(予定)年: 2019 年 1 月

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

あなたにとって美とはなに？

来場者に「自分の持っているたわいもない
レシート」を西洋美の象徴とも言える
石膏像に貼ってもらう。

そしてそれぞれの美の受け止め方に想いを
馳せて欲しい。



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 》 ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」キャプション

Name 作家名: 加藤 典子 神尾 真弓

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル:

『クシャモゾ・オノマトペ』

Year of realization 実現(予定)年: 2019年1月

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

ギュッギュッ 雪
ザクザク 霜柱
バリバリ 氷
パキパキ ドングリ
キシキシ イス
ワシャワシャ 紙

つかむ、踏む、つぶす、ゆらす、丸める…
身体で奏でる音色とリズム…。様々な情景がよみがえる。
ふとした場所で見つけたひそやかな音、感触にときめいたあの幼いころ。
日常に潜む非日常から楽しさを発見する才能は、生まれた時から全ての人が
持っていた。

あの楽しさと最後に会ったのはいつだっけ?……

※「オノマトペ」とは物が発する音や声を真似て字句で描写した語句などのこと。
「サラサラ」「ビリビリ」「ガシャーン」など



Other remarks 備考:

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 》 ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」作品イメージ

Reference images (drawings, photos,models) 参考図版(案描、写真、模型など):

『クシャモゾ・オノマトペ』

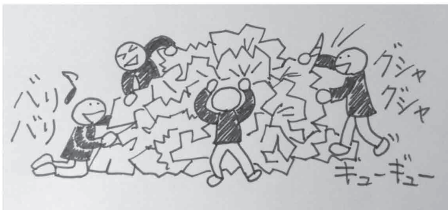
インスタレーション内容

クシャクシャと大まかにつぶした大量の紙の山を床に直に積み上げておく。
紙はゆるやかに接着し、1枚ずつに離れないようにしておく。

参加者は手や足を使って好きなように紙の山を押しつぶしたり、ひねったり曲げたり、
尖らせたり凹ませたりしながら、その時に発生する音を楽しみつっ、自由に紙の塊を
変形させていく。ただし、紙はやぶかないこと。
そうやって楽しんだ後、参加者はつぶした時刻、発生した音がどう聞こえたかを言葉に
して、手を加えた紙の部分に書き込んでもらう。

徐々に作品は縮んで、参加者の感じ取った「オノマトペ」がたくさん書き込まれている
というのが最終形態となる。

作品の形の変化を定点カメラで撮影し編集する。



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 》 ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」キャプション

Name 作家名: 『加藤こどもの造形教室』 加藤典子

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル: 『子どもの造形・アートのタネ、かも』

Year of realization 実現(予定)年: 2018年

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

……子どもの造形・アートのタネ、かも……

何を作ってもいい。
何を使ってもいい。
いつまで作ってもいい。
作り方に困ったらヒントを少し。
そうやって作ったアートのタネ、みたいな工作。

アーティストはみんなここを通って来た。
だけど全員アーティストにはなれないんだ…。
でもアーティストにならなくたって、いいさ。
大事なことはいっぱい学べる。
夢中になった時間の記憶を
たくさん携えて大人になろう。
もっと大きな夢中のために。



Other remarks 備考:

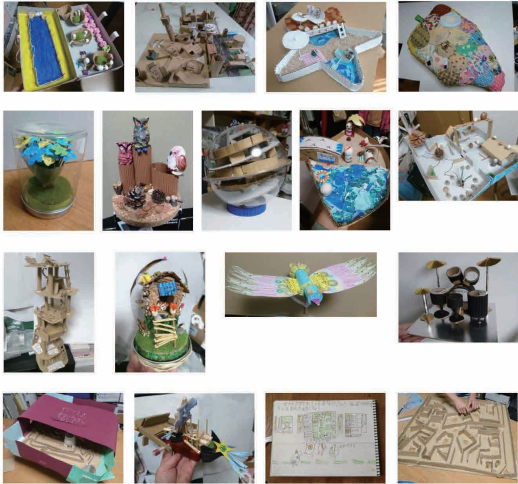
《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 》 ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」作品イメージ

Reference images (drawings, photos,models) 参考図版(案描、写真、模型など):

『子どもの造形・アートのタネ、かも』

以下のような小中学生の作品を20点前後展示します。(このほかに制作中の作品あり)



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」キャプション

Name 作家名: ^{けいすけ}京 穂

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル:

文字を楽しく、あなただけのそばに。

Year of realization 実現(予定)年: 未定

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

一番身近にあって、一番あなただけの気持ちを表す
「文字」をあつめてしつ作品をフクリあげたいと
思っています。

1人1文字ずつ、文字を書いてもらって、1つの文章を
フクリたいです。

それぞれの個性を持ちながら、1つのことを感じとける

ことが出来るというメッセージを込めています。

大きなキャンバスに 大きな文字 小さな文字で
文章を書きたいです。

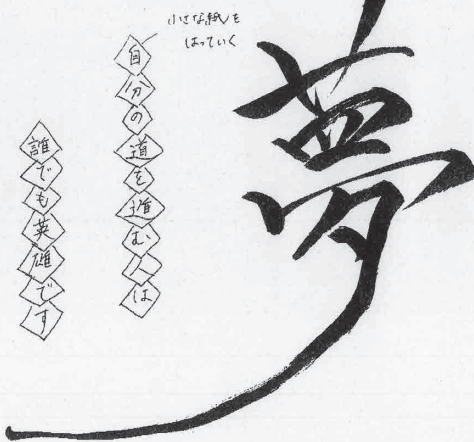


Other remarks 備考:

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」作品イメージ

Reference Images (drawings, photos, models) 参考図版(案指、写真、模型など):



5/8

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」キャプション

Name 作家名: 久保田 ひる

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル:

海

Year of realization 実現(予定)年: 2018~2019

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

私は 今でも 海に 憧れを抱いています。
海は 私に 多くの 思い出を 教えてくれます。
私の 記憶の中 永遠に 海があります。

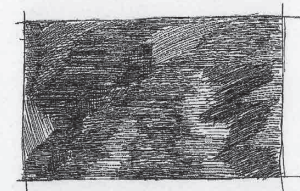


Other remarks 備考:

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」作品イメージ

Reference Images (drawings, photos, models) 参考図版(案指、写真、模型など):



久保田 ひる

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 》 ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」キャプション

Name 作家名: 宮野内喜美

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル: 「浮遊する」

Year of realization 実現(予定)年: 2019

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

不思議な形に魅せられ

異次元の空間を身近なものを集めて表現してみました。

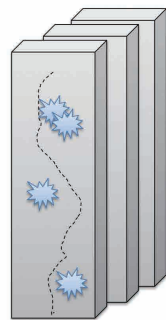
Other remarks 備考:

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 》 ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」作品イメージ

Reference images (drawings, photos, models) 参考図版(素描、写真、模型など):

3 箱を重ねて1つの作品とする



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 》 ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」キャプション

Name 作家名: みやうか 京穂

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル: 灯りの中のことは

Year of realization 実現(予定)年: 2019年

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

現代アーティストみやうか 書道家・京穂 による
コラボレーション作品です。
百人一首のうたを和紙に書き、中から灯りを
照らし出すことで「古典」という少し古いイメージを
和らけ、優しく親しみやすさをあわせました。
お互い いつもと違った作品にイェ上ることを
楽しく思っています。立体物に書くという新しい
体験、灯りを入れることで映し出される文字を
見て触って感じていただければと思います。



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」キャプション

Name 作家名:

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル:

箱獅子で、獅子を舞う

Year of realization 実現(予定)年: 2020年宝船展

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

思い立ったをるで、

空のダンボール箱を使い

金糸を縫い、獅子頭を作、5〜6人で集団で舞う

振付は私が行ないます。

中村元

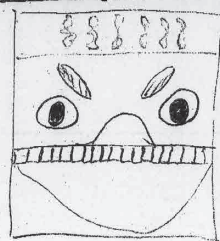


Other remarks 備考:

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2018》ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」作品イメージ

Reference images (drawings, photos, models) 参考図版(素描、写真、模型など):



材料

- ① A4サイズのダンボール空箱
- ② シート状の金糸紙
- ③ P.ヒエ 色白、髪髪の毛を使う
- ④ 唐草文様の同名剪紙ノズル

中村元

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》ENTRY SHEET

SMF 宝船展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」キャプション

Name 作家名: 中村 隆

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル:
3分スケッチング

Year of realization 実現(予定)年: 今日から

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

3分クッキングからヒントを得て、3分スケッチングを思いつきました。手元にコピックという画材があったので、使ってみました。実際には3分以上かかったものもありますし、3分以内で描いたものもあります。時間はとにかく、1日1枚、3日で3枚...。1年で365枚のスケッチができあがります。相当な枚数です。日々の機たらしい中で、たった3分時間があれば！お湯を注いでカップ麺ができあがる間！ちょっと気分転換に！3分間の創造の海へ！

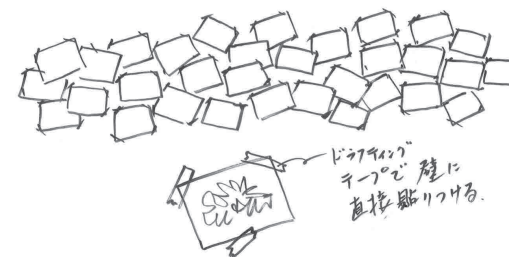


Other remarks 備考:

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」作品イメージ

Reference images (drawings, photos, models) 参考図版(素描、写真、模型など):



《 SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 》 ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」キャプション

Name 作家名: 根本 賢 和 弘

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル:
脱 フレーム

Year of realization 実現(予定)年: 2009~'16

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

色を帯状に調え糸を編み込み、さらに水玉模様を散らして、カラフルな平面作品、「色を編」は額に納る。

この完成した作品を起点とし、脱フレーム(内と外)の関係について試みる。

ほぐれに色の帯と水玉は開放感、床面の透明素材の「かご車」を彩る。そして屋外に展開するインсталレーションのチャレンジを待ちます。

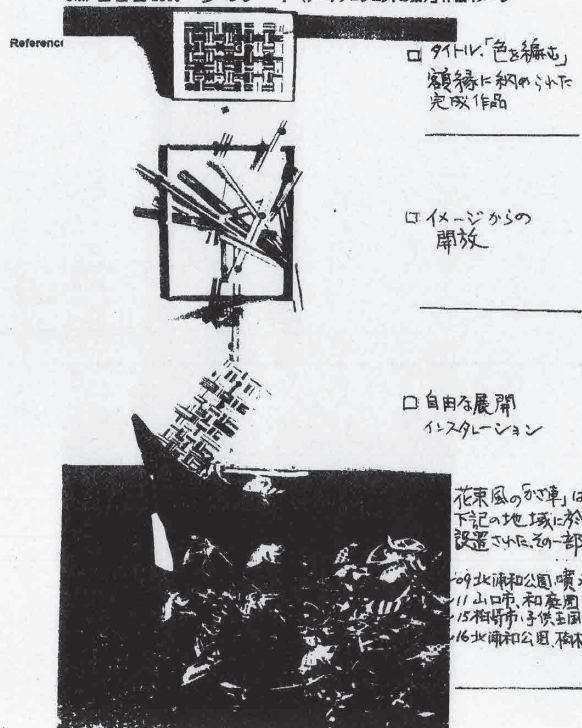


Other remarks 備考:

《 SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 》 ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」作品イメージ

Reference:



《 SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 》 ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」キャプション

Name 作家名: 根本 賢 KEN Nemotto

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル:

座ってごらんな菜

Year of realization 実現(予定)年: 2018~

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

私は自宅で製造業を営む家庭に産まれた。
工業用ミシンや様々な生地材料に囲まれて育った、
「シート屋の息子」ならではの作品をつくり続けている。

本作は、大学の芸術祭の展示企画にむけて制作したもの。

「もし野菜に座れたら…」
と着想し、実際にかたちにした。

野菜嫌いのこどもが野菜を身近に感じられるプロダクトとしても、野菜マニアのコレクションとしても需要があるのではないかと。今後は機能や種類のバリエーションを増やして販売をしようと考えている。

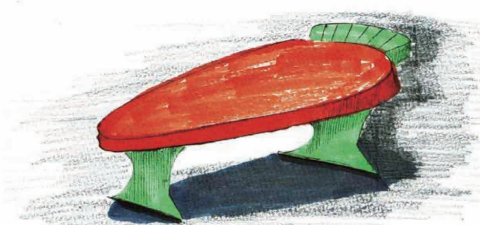
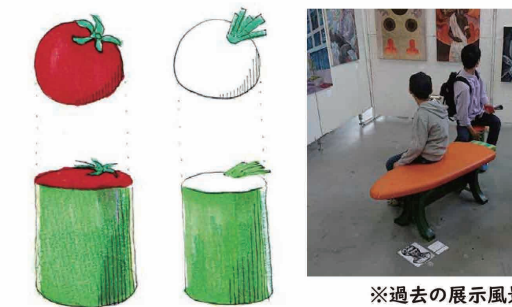


Other remarks 備考:

《 SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 》 ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」作品イメージ

Reference images (drawings, photos, models) 参考図版(案撮、写真、模型など):



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」キャプション

Name 作家名: 西尾路子

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル:
solid@plane://23 犬・犬/2018
花物語三話:miniature model

Year of realization 実現(予定)年: 2019

Description プロジェクトまたは作品についての記述:
絵が椅子になる作品を割りつけて21年。初期は壁面に大きな絵を観せる形式でした。絵が実際の椅子になる訳だから、厚さも全て実物と同じにした方が良いと、2007年から裏表の有る絵となりました。でも厚さのある木材って、どれだけ重たいのか分かります? ほんとうに重たいのです。それを展示するのはきっと大変ですね。作るのも体力が要りそうです。全て独りで制作していますので、薄い板の間に芯材を入れて中を空洞にして軽量化、吊り下げ展示が可能となりました。物には裏表があるように物事にも裏表があるようです。ましてや人間模様の裏表にうんざりしてばかりでは楽しくないですから、せめて作品は表も裏も愉快にしたいですね。まゝ〜ワンコの数が裏表半端無くて.....φ(..)「さて、ワンコは何匹いるのでしょうか!？」生き物だから植物にもドラマがあります。香りを放つアナタが咲かせた花。花と向かい合い見つめ合う。絶望と希望と勇氣と元氣と癒しと、他者からいただける有難さです。



Other remarks 備考:

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」作品イメージ

Reference images (drawings, photos,models) 参考図版(素描、写真、模型など):



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」キャプション

Name 作家名: 小野義経

作品タイトル: とんちゃんまあち
実現(予定)年: 2020
作品についての記述:
ジャンル: 映像とパフォーマンス
大澤加寿彦作詞作曲の「とんちゃんまあち」(2016)の曲に合わせて、着ぐるみ隊が行進します。オタミラズディレクションによる「とんちゃんまあち」MVをプロジェクターとスクリーンで上映します。着ぐるみ隊が「とんちゃんまあち」に合わせて踊り、劇を行い、閉幕という流れになります。映像とパフォーマンスによる作品です。
パフォーマンス以外の日の映像は、ループで上映します。着ぐるみ作品も同時に展示します。

テーマ:
生きるとか幸せとか平和というのは差別のない、いじめのない、何もない、何気ない日常のことをいうのではないのでしょうか。子ブタ3匹とオオカミが中心となって繰り広げる「とんちゃんまあち」の曲に合わせて行進し、小さな演劇と踊りを繰り広げます。
母豚と一緒に寝るという当たり前のことが子ブタ達にとって何気ない日常であり、幸せと平和であります。そこにやってくる悪者オオカミが弱い子ブタ達にイタズラをします。しかし、オオカミは、イタズラをされても笑って過ごし、イタズラをしているオオカミを逆に面白がっている子ブタ達に気がつきます。オオカミは、なんだか自分が馬鹿らしくなってきた、一緒に大笑いをします。そして、いつの間にか一緒にスヤスヤ寝てしまい、楽しい夢の中に入っていきます。様々なバックグラウンドを持つみんなが一緒に笑って過ごせるような思いを表現します。
このようなストーリーを背景としたとんちゃんまあちMVをバックに映像から抜け出てきた3匹の子豚たちとオオカミ、その仲間達がパフォーマンスを行います。

関係者一覧
企画: 小野義経
MVディレクター: オタミラズ
パフォーマンス・着ぐるみ隊
(オオカミ1名、子ブタ3名、精霊1名、ほか)

Other remarks 備考:

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」作品イメージ

Reference images (drawings, photos,models) 参考図版(素描、写真、模型など):



□ SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 》 ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」 キャプション

Name 作家名: 電子音響ビープルプロジェクト / Denshi Onkyo People Project

Title of the project (work) Imaginary Sphere international version (仮称)

Year of realization 実現(予定)年: 2020-2021

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

Imaginary Sphere (sound installation) は、2017 年から 2018 年にかけて、ドイツのカールスルーエメディアアートセンター(ZKM, Zentrum für Kunst und Medien, Karlsruhe)で作成しました。この作品は、2015 年から 2016 年にかけて実施した電子音響ビープルプロジェクトのワークショップの 85 名の参加者の完成作品を元に、柴山拓郎が、空間内に配置された 8 個から 43 個のスピーカーに対し、この作品を構成する音の断片をディフェューズするためのプログラムを作成しました。

この作品では、いわゆる「コンピュータ音楽作品」を、可聴的な側面と不可聴的な側面との双方で抽象化する試みです。

可聴的な側面としては、音のシーケンスが空間的に散逸され、かつ、同一のサウンドファイルを同時再生する 3 つのユニットが、それぞれのユニット内の個々の音の断片に対して、再生速度と音程を微調整することで、ズレを生じさせます。このズレと、それぞれのユニットのシーケンスを空間的に散逸させていくことで、可聴的な側面を抽象化することを試みました。プログラムには、大村英史・濱野峻行の両氏との共同で開発した、ある出来事の生じやすさの指標でもある、情報エントロピーをコントロールする数値モデルを使っています。

また、非可聴的な側面の抽象化は、85 名のワークショップ参加者の皆さんの完成品を使うことにより、「この作品の作者は誰なのか?」ということを判断しづらくしている方法で実現しています。現在私達が考える「アーティスト像」というのは、長い人類の歴史の中でみればごく最近のごく限られた時間のなかでの営為にすぎないのではないか、そして、私達が「あこがれるべきアーティスト像」がどのような過程で創り出されているのか、ということを経本から再考することがこの作品の非可聴的な側面を抽象化する目的です。

これら双方の側面を抽象化することで、新たな創造的フィールドの創生を指向する土台を構築することを念頭にこの作品は創られているといえます。

Imaginary Sphere (international version) (仮称)は、柴山拓郎が現在、ZKM および州立カールスルーエ造形芸術大学(Hg, Staatliche Hochschule für Gestaltung)と進めている、電子音響ビープル@Germany (2019) の後、オランダ、フランス等での実施も実現し、日本をはじめ各国の参加者との輪になる象徴的な作品として拡張する夢の企画です。



Other remarks 備考:

□ SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 》 ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」 作品イメージ

Reference images (drawings, photos, models) 参考図版(素描、写真、模型など):

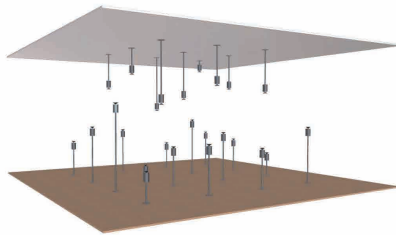


図 1. 25 スピーカー使用時のプラン

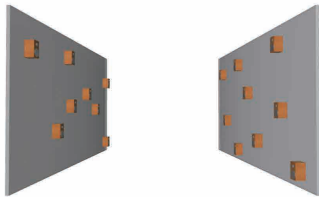


図 2. 16 スピーカー使用時のプラン

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 》 ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」キャプション

Name 作家名: 清水和乃

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル: 「 sailing 」

Year of realization 実現(予定)年: 2019

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

「次の新しい視点に向かって船出をする」

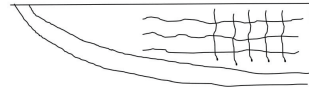
古代 ケルト民族が海を渡って新しい原野に向かっていったイメージ

Other remarks 備考:

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 》 ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」作品イメージ

Reference images (drawings, photos, models) 参考図版(素描、写真、模型など):



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》 ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」キャプション

Name 作家名: シミズフローラルデザインスクール

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル: 「 記憶 」

Year of realization 実現 (予定) 年: 2019

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

各自が作ったコラージュ作品に心の色を組み合わせた作品を

パネルに展示する

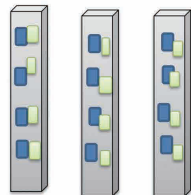


Other remarks 備考:

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》 ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」作品イメージ

Reference images (drawings, photos, models) 参考図版 (素描、写真、模型など):



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》 ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」キャプション

Name 作家名: 菅 葉 澤 侑

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル:

あたしは わたしという条件を 生きている

— “わたしの”アトリエ”あたしを”みつづける。まちの”図工室。—

Year of realization 実現 (予定) 年: 2019年XX月X日

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

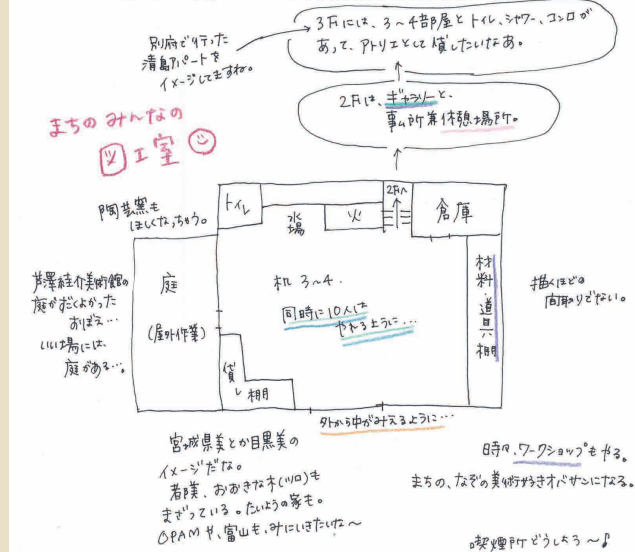


Other remarks 備考:

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》 ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」作品イメージ

Reference images (drawings, photos, models) 参考図版 (素描、写真、模型など):



まあ、民家あてておきたいけどどこも
じやないん！とも思いつく...理想...

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》 ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」キャプション

Name 作家名: リナシロ

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル:

作れる、楽しむ

Year of realization 実現(予定)年: 2020年ごろまで

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

スリッパのデザイン作りを通して、作る事の楽しさ、
想像を膨らませながら、当時の思いや心を語ることができる。
いろいろなアーティストの布とスリッパを通して、
作品を作る、作り、楽しむことができる。



Other remarks 備考:

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》 ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」作品イメージ

Reference images (drawings, photos, models) 参考図版(案稿、写真、模型など):



スリッパのデザイン作りを通して、作る事の楽しさ、



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》 ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」

キャプション

Name 作家名: SUZU

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル: 毎日ユニコーン

Year of realization 実現(予定)年: ずっと

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

ユニコーンには夢や願いを叶える力や癒しの力があるとされている。

夢や願いを叶えたいと願っている誰かのために。

実現する勇気や力を。

元気がないあなたには。

優しく包み込む愛を。

ひとりでないと気づいてもらえるように

ユニコーンを描き続ける。



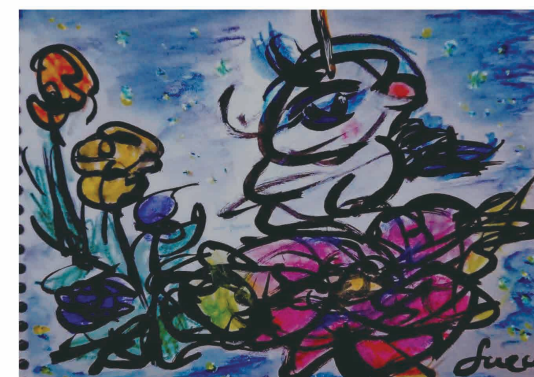
Other remarks 備考:

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》 ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」

作品イメージ

Reference images (drawings, photos, models) 参考図版(案稿、写真、模型など):



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》 ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」キャプション

Name 作家名: 田中 清隆

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル: 遊影シリーズ

方法装置=ヒカリとカゲを楽しむ装置 触ることにより交差装置とも言う

Year of realization 実現(予定)年: 展開中

Description プロジェクトまたは作品についての記述: 「ヒカリ」と「カゲ」の楽しみ方、遊影シリーズ
「あるもの」=物体を「ヒカリ」で照らすと「カゲ」が現れます。「ヒカリ」から物体の距離・方向・角度により、長く・短く、厚く・薄く、伸びて・縮んで「カゲ」の表情が変わります。単純な「モノ」から現れる不思議な「カゲ」を渡し、見つける、装置。触って参加する作品も、ぜひ、ご覧ください。



Other remarks 備考:

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》 ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」作品イメージ

Reference images (drawings, photos, models) 参考図版(素描、写真、模型など):



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》 ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」キャプション

Name 作意名: 日本庭園 協会 埼玉県支部

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル:

向月台

Year of realization 実現(予定)年: 2020

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

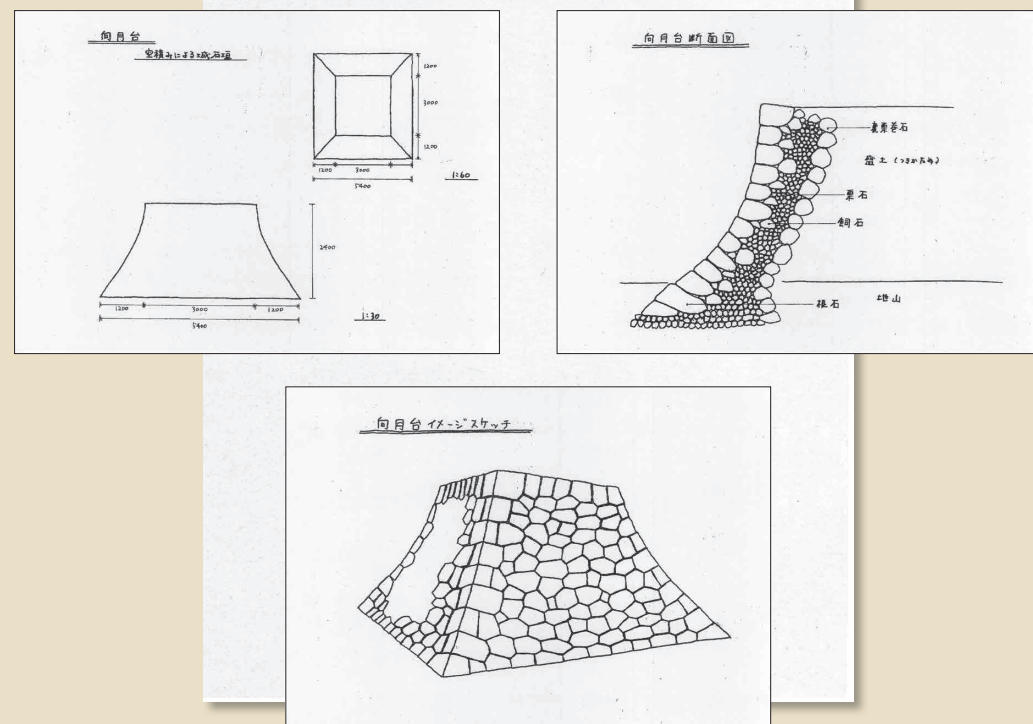
石の存在 そのものに そのものの 持つ力を
感じます。畏敬の念ともいえると思います。
その自然の石の持つ 力に対して、多くの戦いの
手間をかけ 対峙することなく、調和し、より
力強い、また美しい作品を作りたいと思っています。



Other remarks 備考:

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》 ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」作品イメージ

Reference images (drawings, photos, models) 参考図版(素描、写真、模型など):



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」キャプション

Name 作家名: 社会芸術／ユニット・ウルス(連絡先: 長谷川千賀子)
安部大雅、蒼浩人、渡田廣文、長谷川千賀子、森山哲和、吉田富久一 (6名)

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル:

「沃土プラント」: SMF宝船2019「野良の藝術へ向けた前哨」または“ウエアハウス千代田へのオマージュ”

Year of realization 実現(予定)年:

2020年春

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

「沃土プラント」

SMF宝船2019“野良の藝術へ向けた前哨”

または“ウエアハウス千代田へのオマージュ”

社会芸術／ユニット・ウルス

メンバー: 安部大雅、渡田廣文、蒼浩人、長谷川千賀子、森山哲和、吉田富久一

閉鎖した倉庫に残されたパレットは、用途を失って廃物となる運命にある。ものを運ぶための器具は駆動機材が介在して機能するが、器具自体はなにも働きかけることはない。では、誰が如何に働かせるのか。

廃棄物を彫刻としたジャンクアートが美術史で語られ久しいが、これもまた新たな廃物の増産とは言えまいか。今日、効率を求めるが故に放射能や農業、化学肥料、遺伝子組換えなどが先行し、事情はより深刻となった。現代文明が生態系を蝕み、地球が壊滅するかもしれないからだ。生態系が崩壊すると、都市を支えた農が壊滅し、都市も自滅し廃墟と化す。

現実を打ち破り、新たな秩序への模索と創造が藝術である。ならば、人々が根源的な創造性に立ち戻ることで必然的に解答は得られよう。

そうだ、パレットを二段に六角柱の間に組み、中に堆肥を醸し、沃土からつくり直そう。我々は再び自然の求めに応じ、野良の暮らしに導かれ、有機農に目覚める。

開いの一ヶ所に内外の出入りを可能にした窓を付けよう。つと、何処より三苗の民が現れ、百載百姓の踊りに狂乱する。

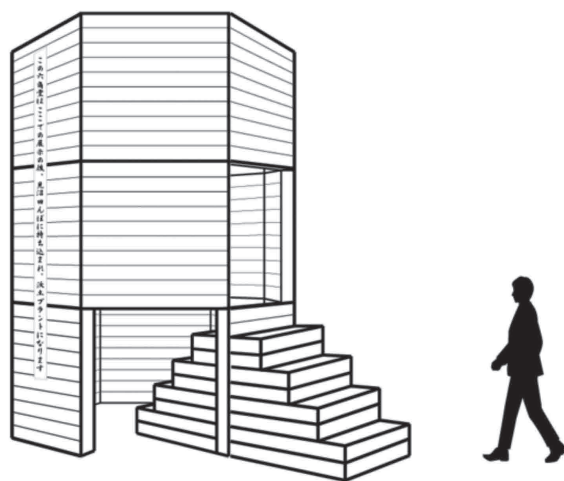


Other remarks 備考:

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」作品イメージ

Reference images (drawings, photos, models) 参考図版(素描、写真、模型など):



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」キャプション

Name 作家名: 矢花 俊樹

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル:

「私を包む景色を外側から見つめると」

Year of realization 実現(予定)年: 2019年

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

私は立ち止まり、景色を見ている。

その場で 360° 回転すると、景色に包まれている感覚となる。

もし、私を包み込む景色を外側から見ることができたなら、

どのような感覚が呼び起こされるのであろうか……

360° 撮影した写真を箱の外側面に転写する。

そうすることで、

箱の周りを歩きながら私を包む景色を見つめることができるのではないだろうか……

私を包む広大な景色を目の前に凝縮し、

ぐるっと眺める頃は、

まるで幽体離脱した感覚と似ている。

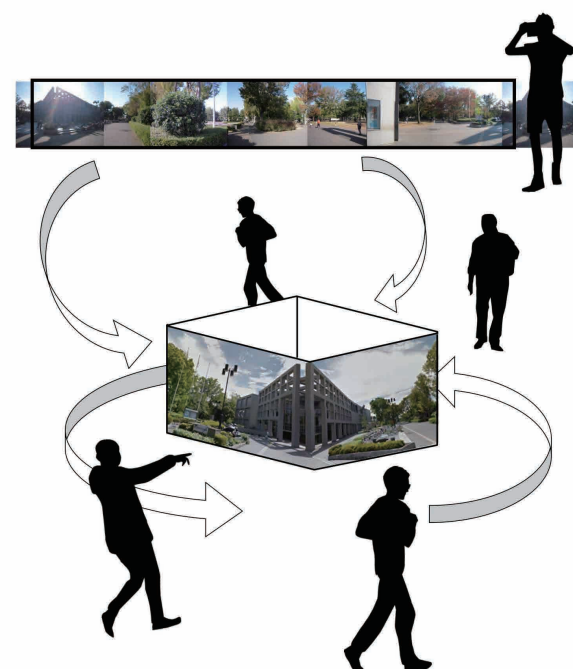


Other remarks 備考:

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》ENTRY SHEET

SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」作品イメージ

Reference images (drawings, photos, models) 参考図版(素描、写真、模型など):



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 》 ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」キャプション

Name 作家名： 山口 素子

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル： 飛翔 〜大海原へ花船に乗って〜

Year of realization 実現(予定)年： 3 年前に製作

Description プロジェクトまたは作品についての記述： 3 年前、友人が闘病していることを知りました。彼女が大きな不安を抱えながらも、大きな挑戦をし、克服しようと頑張っていることを知り、応援したい！と思いました。病気の治癒を願って作品を製作することになりました。 千鳥、青海波、菊の花など伝統的な和文様のモチーフを選びました。縁起の良いモチーフを使って、千鳥が(彼女が)花と一緒に(心の支え)に大海原へ向かっていく(大きな挑戦)構図(姿)を考え(想像し)、精一杯に製作しました。この作品は、私自分にとってもタイルの様々なカット、和文様の配置、モザイク的な表現など、いろいろなチャレンジをしながら製作し、様々な願いや想いが詰まった作品となりました。今後も、吉祥紋様のモチーフをタイルで表現していきたいと、この作品を製作していく中で強く思うきっかけとなりました。



Other remarks 備考

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 》 ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」作品イメージ

Reference images (drawings, photos,models) 参考図版(素描、写真、模型など)：



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 》 ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」キャプション

Name 作家名： 横田龍堂

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル： 『Dot-Line Celebration 2019 』

Year of realization 実現(予定)年： 2018 年

Description プロジェクトまたは作品についての記述： 平成の元号が変わり、新元号になる年をお祝いする意味を込めた作品に仕上げようと思いました。材料は、廃材などを使い、いかにお金をかけずに楽しみながら作品を制作するかをコンセプトにしています。アーティストは高価な材料に手を出す傾向にありますが、そこを自制して制作しようと考えています。



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019 》 ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの素)」作品イメージ



Reference images (drawings, photos,models) 参考図版(素描、写真、模型など)：

《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」キャプション

Name 作家名: 柳 賢徹 (ユ ヒヨンスク)

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル: Monologue

Year of realization 実現(予定)年: 2018

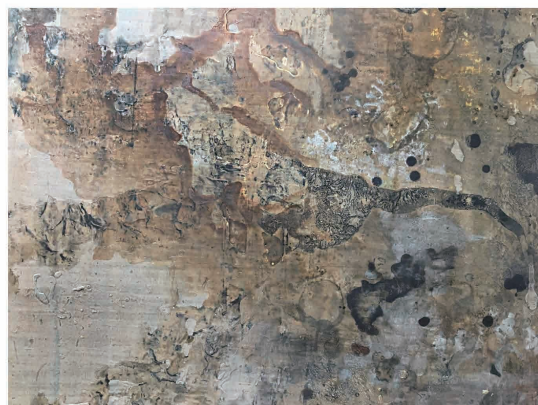
Description プロジェクトまたは作品についての記述: 私の心の物語り

Other remarks 備考:



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」作品イメージ

Reference images (drawings, photos, models) 参考図版(案指、写真、模型など):



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」キャプション

Name 作家名: みゃうか

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル:

月のみつめる先

Year of realization 実現(予定)年:

2019年

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

いつも見ている月をもっと身近に
感じられるようにするため 抱き
かかえられる月を作りました。

製作には和紙とLEDを使用
しています。



《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」キャプション

Name 作家名: みゃうか

Title of the project (work) プロジェクトまたは作品タイトル:

埼玉県立近代美術館の謎

Year of realization 実現(予定)年:

2030年位

Description プロジェクトまたは作品についての記述:

埼玉県立近代美術館には、吹き抜けになっている場所が
あり、その天井はガラス張りになっている。
なせそういう構造になっているかというと、実はそこは、
宇宙ロケットの発射場所になっているからなのです。
毎月、今月のイスと今月の美術品を選ぶのです。
宝船展にちなんで、ロケットは縁起物をモチーフとしました。
鯉のロケット、ひょうたんロケット、たまりまロケット、ふくらうロケット。
乗務員の1人は、まねき猫です。
将来的には実際に吹き抜けの場所にロケットを展示
したいです。



Other remarks 備考:
《SMF TAKARABUNE-EXHIBITION 2019》ENTRY SHEET
SMF 宝 船 展 2019 「夢のシート (アートプロジェクトの案)」作品イメージ

Reference images (drawings, photos, models) 参考図版(案指、写真、模型など):

